

「川崎国際環境技術展2016」の開催結果について

本市で培われている最先端の環境技術やノウハウの情報発信と、環境ニーズを携えた海外政府・企業関係者との国際的なビジネスマッチングの場の提供による産業活性化と環境技術の移転による国際貢献を目的に、「川崎国際環境技術展2016」を開催いたしました。

以下結果についてご報告いたします。

1 日 程 平成28年2月18日（木）、19日（金）10:00～17:00

2 会 場 とどろきアリーナ（川崎市中原区等々力1-3）

3 開催概要

（1）来場者数

約15,000人（18日：約7,500人、19日：約7,500人）

（2）出展状況

市内企業を中心に**148団体215ブース**が出展

（3）実施ステージプログラム

- ・ 市長プレゼンテーション
 - ・ 水素エネルギーセミナー（千代田化工建設、トヨタ自動車）
 - ・ 低CO2川崎ブランド'15認定結果発表会
 - ・ バンドン市（インドネシア）と川崎市の環境に関する覚書締結式
 - ・ 環境産業フォーラム
 - ・ かわさきコンパクトフォーラム
 - ・ 出展企業によるプレゼンテーション（6団体）
- 他

（4）実施企画・イベント

- ・ テーマ展示「世界をリードする川崎のポテンシャルの発信」
- ・ 水素関連企業を集約した「水素ゾーン」の設置
- ・ 環境ビジネスマッチングアライアンスセミナー（主催：関東経済産業局）
- ・ 市内企業による周辺小学生への環境出前授業【参加者：191人】
- ・ 川崎の環境技術を実感する「体験型見学会」【参加者：3コース41人】
- ・ エコカーの試乗体験会の実施【参加者：126人】

（5）ベストブース大賞受賞企業

- 大賞：東燃ゼネラル石油(株)
優秀賞：味の素(株)川崎事業所、東京ガス(株)

4 海外関係出展・来場

アメリカ（アイオワ、ノースカロライナ）、インドネシア、オーストラリア（クイーンズランド州）、カザフスタン、韓国（ソウル、大邱、富川）、タイ、中国（塩城、上海、紹興、瀋陽、青島、天津、北京、他）、ドイツ、ベトナム、モンゴル、駐日大使館（オマーン、カンボジア、デンマーク、バングラデシュ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ラオス、ロシア等）を含む、**35か国から約250人**が参加